

浅ノ川総合病院 後期研修プログラム

消化器内科

I 研修対象者

卒後3年目以降の初期研修を修了した内科を希望する医師で、認定内科医や各学会専門医の資格取得を目指す医師、又は地域医療や開業を目指す医師

II 研修目標

消化器内科専門医を目指す上で必要な知識、技量の習得のみならず、他の分野に跨がる治療や先進医療まで幅広く研修する。

III 研修可能な内容

IVH 埋め込み、血管切開術

精密上部消化管造影、注腸造影、読影

小腸二重造影、読影

上部消化管内視鏡、診断

下部消化管内視鏡、診断

小腸内視鏡、診断

拡大内視鏡、診断

超音波内視鏡、診断

ERCP、読影

内視鏡的各種処置、治療、適応

イレウス管挿入、造影

精密超音波検査、診断

造影超音波検査、診断

腹水穿刺、ドレナージ

超音波ガイド下穿刺、臓器生検、ドレナージ術

胆道拡張、内瘻化、ステント挿入術

結石破碎治療

RFA、エタノール注入

血管造影、塞栓術

血漿交換療法、透析療法

腫瘍化学療法（動注含む）、放射線療法

専門医取得に必要な消化器疾患の担当と知識の習得
病理学研修

IV 指導医

* 荒木一郎：消化器、肝胆膵、一般

小市勝之：消化器、内視鏡

浜野直通：消化器、内視鏡、一般

*印：研修医統括担当者